

2013
59

みどしるべ

編集・発行

国土交通省中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351
TEL0574-43-2780 FAX0574-43-3921

ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/>

メールアドレス shinmaru@cbr.mlit.go.jp

平成25年12月20日発行

～ 生活道路が生まれ変わります ～ 井尻八百津線付替工事着工式開催



金子衆議院議員



藤井衆議院議員



今井衆議院議員



渡辺参議院議員



赤塚八百津町長



渡邊御嵩町長



水管理・国土保全局
山田治水課長



中部地方整備局
梅山局長



新丸山ダム工事事務所
安藤所長



可茂土木事務所
近藤所長

平成25年11月30日(土)、加茂郡八百津町において、付替道路工事着工式を開催しました。

付替道路は、御嵩町と八百津町を結ぶ「一般県道井尻八百津線」が、ダム建設工事により通行不能となるため整備するもので、新丸山ダム建設事業と岐阜県の改良事業との合併により行われます。

現在の道路は、地域の人たちの生活道路でもあり、狭隘、急峻な道路のため、早期改良が待たれています。

式典は、関係自治体首長をはじめ、地元関係者、国会議員、県議会議員等、40名に御出席いただいて開催し、山田水管理・国土保全局治水課長、梅山中部地方整備局長の挨拶の後、来賓祝辞では金子衆議院議員、藤井衆議院議員、今井衆議院議員、渡辺参議院議員より、今後の事業促進へのエールが贈られました。

また、赤塚八百津町長、渡邊御嵩町長からは、ダムの早期完成への期待のこもった御挨拶をいただきました。

式典は、工事中の安全を願う「鍬入れ」を行い、最後に工事着工に向けた建設機械出発式をもって終了しました。

※ 新丸山ダムは、平成22年よりダムの検証を行い、本年7月に「事業継続」と決定されました。



鍬入れ風景



付替工事区間



式典風景



建設機械出発式風景

八百津町産業文化祭に参加

平成25年11月9日（土）、新丸山ダム工事事務所と丸山ダム管理所は、第34回八百津町産業文化祭に展示ブースを出店しました。

昭和58年豪雨災害及び新丸山ダム建設事業に関するパネル展示と、ペットボトルを利用したダム機能簡易実験を行い、新丸山ダム建設事業の事業展開と役割等の説明と簡易な実験によりダムの効果を理解して頂く説明を行いました。



開会式



産業祭風景

【昭和58年豪雨災害のパネルや新丸山ダム建設に関するパネルの説明】



「防災意識が高まった」
や「新丸山ダムの必要性
について理解できた」と
いう感想を頂きました。

【ペットボトルを利用したダム機能簡易実験】



ダムの働きを知ってもらうために、ペットボトルを用いて水量を調節するという簡易実験を実施しました。



お子さんから年配の方まで、多くの方に体験して頂きました。「ダムの働きについて理解できた」という感想を頂きました。